

薬理学 1

2 年次 後学期	授業科目責任者：2 年次学年教育主任
学習の目標 (GIO)	薬理学は、薬と生体との相互作用の結果起こる現象を研究する学問であり、臨床とも密接な関係を持っている。薬理作用を理解するためには、薬物を投与する前の生体の構造や機能について知っておくことが必要で、そのために解剖学、生理学、生化学などの知識が要求される。医薬品、薬理作用および副作用の基本的概念を理解し、薬物療法を行うのに必要な基礎的知識の習得を目標とする。
授業担当者	松本裕子、山根潤一、竹内麗理
教科書	現代歯科薬理学 第5 版 (加藤有三、篠田 壽 監修・医歯薬出版)
参考図書	NEW 薬理学 (田中千賀子、加藤隆一 編・南山堂) わかりやすい薬理学 (安原 一、小口勝司 編・廣川書店)
実習器材	なし
評価方法 (EV)	平常試験 1、2 (各 45%)、小テスト (12 回、10%) によって評価点とする。小テスト、平常試験の結果に応じて、再試験、レポート提出、補講などの措置を講じることがある。 授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0 ~ 60 点とする。また、再試験の受験資格は与えない。追試験は、正当な理由を証明する書類の提出後、審議の上、受験資格の有無が決定される。
学生への メッセージ オフィスアワー	薬物の基礎的知識をどんな場面にも応用できるように頭の中で整理するように心がけて下さい。 わからないこと、疑問に思うことがあったら、いつでも気軽に質問に来て下さい。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs) (LS)・準備学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10 月 1 日 (火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用と薬物 1	【準備学習項目】 薬物療法、薬理作用について説明できる。 【講義】 大講堂 (102 教室) 【学習内容】 薬物療法の基本概念を説明できる。 薬理作用の種類を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-a, 総 -X-9-A > < C-5-2)- / 必 -15-Z, 総 -X-9-A >	松本裕子
10 月 8 日 (火) 9:00 ~ 10:30	薬物と医薬品 1	【準備学習項目】 薬事法と日本薬局方、薬物と医薬品について説明できる。 【講義】 大講堂 (102 教室) 【学習内容】 薬事法と日本薬局方の概要を説明できる。 薬物と医薬品の違いを説明できる。 < C-5-1)- / 必 -2-D-d, 総 -X-9-R > < C-5-1)- / 総 -X-9-R >	山根潤一
10 月 15 日 (火) 9:00 ~ 10:30	薬物と医薬品 2	【準備学習項目】 医薬品の種類、医薬品の使用方法、医薬品の管理、処方せんについて説明できる。 【講義】 大講堂 (102 教室) 【学習内容】 医薬品の種類を説明できる。 医薬品の種類、名称、投与法の分類を説明できる。 毒薬、劇薬、麻薬の表示と保管方法および医薬品の保管方法を説明できる。 処方せんを説明できる。 < C-5-1)- / 総 -X-9-R > < C-5-1)- / 総 -X-9-R > < E-1-1)- >	同上
10 月 22 日 (火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用と薬物 2	【準備学習項目】 薬物受容体について説明できる。 【講義】 大講堂 (102 教室) 【学習内容】 薬物受容体の種類を説明できる。 受容体の型と代表的受容体の組合せを説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	山根潤一
10 月 29 日 (火) 9:00 ~ 10:30	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月5日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用と薬物3	【準備学習項目】 イオンチャネル・トランスポーター、酵素および化学的・物理化学的な薬物の作用機序について説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 イオンチャネル・トランスポーターと代表的薬物を説明できる。 酵素の種類と代表的薬物の作用を説明できる。 化学的・物理化学的な薬物の作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子
11月12日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理学まとめ1	【準備学習項目】 薬物と医薬品1・2、薬理作用と薬物1~3についてのまとめを説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 薬物と医薬品1・2について説明できる。 薬理作用と薬物1~3について説明できる。 < C-5-1)- / 総-X-9-R > < C-5-1)- / 総-X-9-R > < C-5-1)- / 必-2-D-d, 総-X-9-R > < E-1-1)- > < C-5-2)- / 必-15-Z-a, 総-X-9-A > < C-5-2)- / 必-15-Z, 総-X-9-A > < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子 山根潤一
11月19日(火) 9:00 ~ 10:30	平常試験1	他科目との関係で、11/18(月)13:00~13:50に変更予定	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
11月26日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用に影響する因子1	【準備学習項目】 生体の薬物感受性について説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 薬物側の因子を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-F, 総-X-9-G >	松本裕子
12月3日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用に影響する因子2	【準備学習項目】 生体の薬物感受性について説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 生体側の因子を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-F, 総-X-9-G >	同上
12月10日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用に影響する因子3	【準備学習項目】 薬物の運用、薬物依存について説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 薬物運用による蓄積と耐性を説明できる。 薬物運用による薬物依存を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-e, 総-X-9-H >	松本裕子
12月17日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用に影響する因子4	【準備学習項目】 薬物の併用、薬物相互作用について説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 協力作用・拮抗作用を説明できる。 薬物相互作用を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-g, 総-X-9-E >	山根潤一
12月24日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理作用に影響する因子5	【準備学習項目】 薬物の局所・全身への投与方法を説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 薬物の局所への投与方法を説明できる。 薬物の全身への投与方法を説明できる。 < C-5-3)- / 必-15-Z-a, 総-X-9-B >	松本裕子
1月14日(火) 9:00 ~ 10:30	薬物の副作用と有害作用	【準備学習項目】 薬物の副作用と有害作用について説明できる。 【講義】 大講堂(102教室) 【学習内容】 薬物の一般的副作用を説明できる。 < C-5-4)- / 必-15-Z-h, 総-X-9-I >	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月21日(火) 9:00 ~ 10:30	薬理学まとめ2	<p>【準備学習項目】 薬理作用に影響する因子1~5、薬物の副作用と有害作用についてのまとめを説明できる。</p> <p>【講義】 大講堂(102教室)</p> <p>【学習内容】 薬理作用に影響する因子1~5について説明できる。 薬物の副作用と有害作用について説明できる。</p> <p>< C-5-2)- / 必 -15-Z-F, 総 -X-9-G > < C-5-2)- / 必 -15-Z-e, 総 -X-9-H > < C-5-2)- / 必 -15-Z-g, 総 -X-9-E > < C-5-3)- / 必 -15-Z-a, 総 -X-9-B > < C-5-4)- / 必 -15-Z-h, 総 -X-9-I ></p>	松本裕子 山根潤一
1月28日(火) 9:00 ~ 10:30	平常試験2	試験および解説	松本裕子 竹内麗理 山根潤一